

# 山口洋装文化の礎を築いた 女たちの明治維新

～毛利勅子、中村ユス、香川昌子を中心に～

山口県立大学企画デザイン研究室



## 研究目的

明治維新150年を機に、山口の明治維新前後の服飾教育の実態を明らかにする。

またマッピング中心に山口服飾文化を可視化するツールを制作することで、新しく女たちの明治維新像を創出し、山口服飾文化を伝播する。

# 研究方法

- (1)山口における明治維新前後の裁縫私塾の文献、資料調査
- (2)各学校顕彰資料及び学校保存資料の調査
- (3)中心人物ごとの先行研究と調査
- (4)山口市に寄贈された裁縫雛形の調査
- (5)卒業生への聞き取り調査
- (6)現地調査及びマッピング
- (7)パネル展示(クリスマスクリエーション2017にて)
- (8)パンフレット制作

## (1)山口における明治維新前後の裁縫私塾の文献、資料調査

明治時代前後に開設された女塾や女学校の中で、現在でも服飾に力を入れ継承されている学校として下記の3校を選出。その創設者である女たちを研究対象とする。

厚狭高等学校→

創設者 毛利 勅子

中村女子高等学校→

創設者 中村 ユス

香川高等学校→

創設者 香川 昌子

## 対象人物(1) 毛利 勅子

### 徳山毛利の姫 日本初の女校長

徳山毛利家8代、広鎮の娘  
厚狭毛利家の元美に嫁ぎ厚狭へ

明治6年に日本で3番目の女学校である船木女児小学を創設  
(現 厚狭高等学校)  
日本初の女校長、さらには女性教員として山口の女子教育の  
基盤づくりに貢献した



## 対象人物(2) 中村 ユス

### 毛利家の仕立て人 最先端服飾教育を導入

慶応3年 山口市で中村裁縫塾を開設  
(現 中村女子高等学校)

萩毛利藩主の仕立てを生業とする本間家へ嫁ぎ、裁縫技術を磨く  
藩主の山口移鎮に伴い山口で藩主居館の奥女中らに和裁を教えたのが中村裁縫塾の始まり

当時最先端の雛形教育で知られる東京裁縫女学校で学ぶ  
新しい教育法の導入により山口の裁縫教育が発展に貢献



## 対象人物(3) 香川 昌子

### 先人の志を継承・発展 服飾教育の芸術性向上

明治5年に愛媛県に生まれる。  
京都南宗学校(現 日本南画院)で学  
ぶなど南画と刺繍が得意で芸術に秀でた女性だった。  
明治35年、毛利勅子が創設した船木女児小学を前身とする  
德基高等女学校の嘱託となる。  
明治36年に香川裁縫女塾を創設。  
(現 宇部フロンティア大学付属香川高等学校)  
自身の南画を取り入れた教育を行う。



## (2)各学校顕彰資料及び学校保存資料の調査 ～各学校顕彰資料～

松村茂 編『百二十年史』，中村女子高等学校,1986

平中十郎 編『香川学園六十年史』，香川学園,1963

山口県立厚狭高等学校 編  
『山口県立厚狭高等学校百拾周年記念誌』，  
山口県立厚狭高等学校,1983



## (2)各学校顕彰資料及び学校保存資料の調査 ～資料の保存状況～



## (2)各学校顕彰資料及び学校保存資料の調査 ～毛利勅子写真(厚狭高等学校所蔵)～

(八)関係資料解説(3)行方不明地なった史料  
(イ)先生の写真

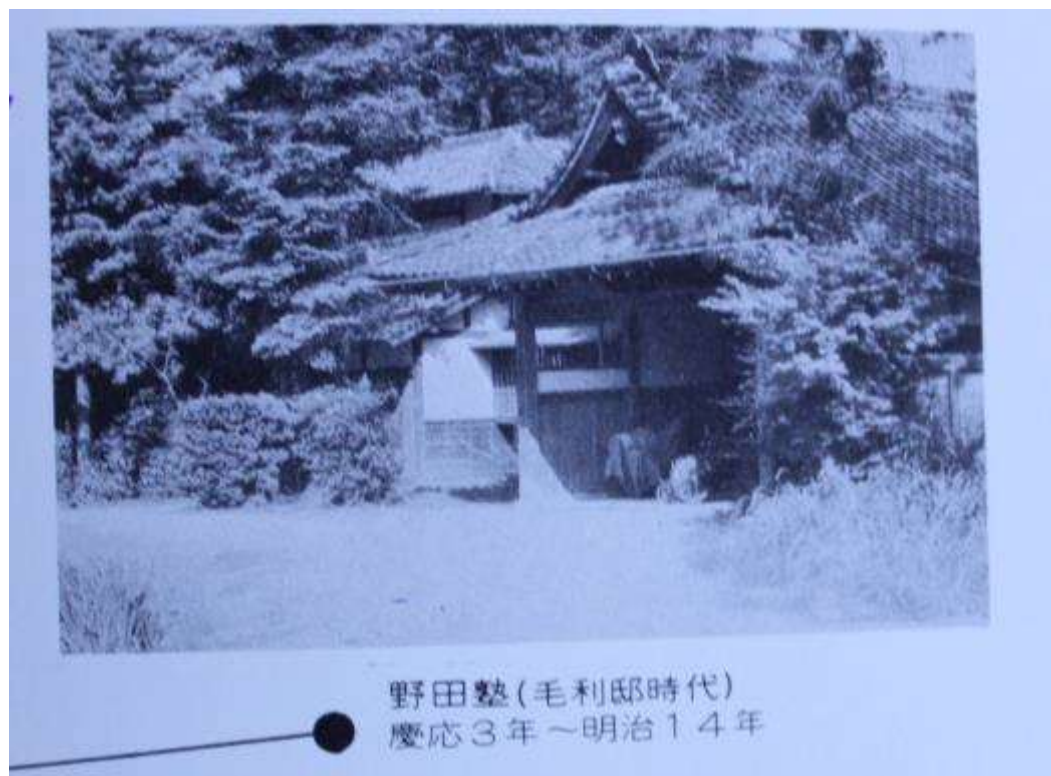
開校式に一度生徒と共に撮ったもの(校舎正面で生徒数十名と)があったが、今に至るも行方知れず。

山口県立厚狭高等学校校史編集部編 『毛利勅子先生略伝』1956、p23

## (2)各学校顕彰資料及び学校保存資料の調査 ～毛利勅子写真(厚狭高等学校所蔵)～



## (2)各学校顕彰資料及び学校保存資料の調査 ～中村裁縫塾写真(中村女子高等学校所蔵)～



中村女子高等学校編『創立100周年記念』



### (3)対象人物ごとの先行研究と調査～毛利勅子～



『毛利勅子御引越一件記』(山口県文書館所蔵) ↑(5)御道具御衣類

### (3)対象人物ごとの先行研究と調査～中村ユス～

同校（東京裁縫女学校）が後に東京女子専門学校、さらに東京家政大学と、はっってんの一路をたどったことは言うまでもないが、明治から大正にかけて、久しい間「渡辺裁縫女学校」と愛称されていた。

平塚益徳『人物を中心とした女子教育史』、帝国地方行政学会、1965、p104より

### (3)対象人物ごとの先行研究と調査～中村ユス～



←「萩城下町絵図」  
安政元年～2年

### (3)対象人物ごとの先行研究と調査～香川昌子～



←香川昌子作 よだれ掛け  
(宇部フロンティア大学所蔵)



←大正5-6年の女兒用  
よだれ掛け  
公益財団法人 田中家  
博物館所蔵  
能澤慧子『こどもと  
ファッション 小さい人た  
ちへの眼差し』2016より  
転載



↑木村鶴吉  
『ミシン裁縫独習案内: 婦女教育』  
木村鶴吉、1908、p12、13



### (3)対象人物ごとの先行研究と調査～香川昌子～



←香川昌子作 日本画下絵手帳装より  
(宇部フロンティア大学所蔵)

香川昌子原画 生徒刺繍作品→  
(宇部フロンティア大学所蔵)  
香川学園 Masako Kagawa Archives  
香川昌子の世界より転載



### (3)対象人物ごとの先行研究と調査～香川昌子～

……当時、私は県立德基高等女学校に方向しておりましたが、私自身においても、地方女子教育の現状につきいささか感じるところありましてかく決意した次第であります

上田芳江『香川昌子伝』香川学園藤花会、1963、p79  
香川高等女学校創立三十周年記念式典時の昌子の式辞一節

## (4) 山口市に寄贈された裁縫雛形の調査 ～山口市歴史民俗資料館～



↑明治33年から大正2年に  
制作された裁縫雛形



## (5)卒業生への聞き取り調査 ～宇部フロンティア大学附属香川高等学校～



↑1月23日 伊藤万知子さんの聞き取り

香川昌子刺繍作品→





## (6)現地調査及びマッピング ～東京家政大学博物館～



## (6)現地調査及びマッピング ～東京都～



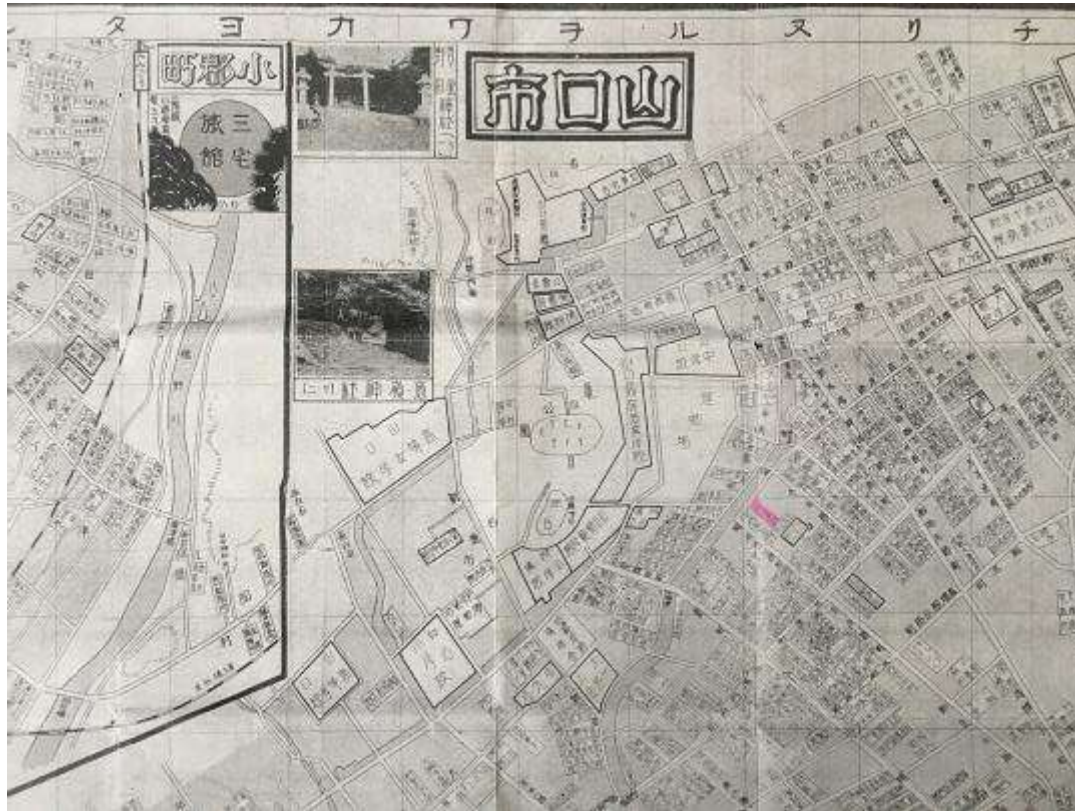
和洋裁縫伝習所の跡地

## (6)現地調査及びマッピング ～山口市、萩市、山陽小野田市、宇部市～





## (6)現地調査及びマッピング ～マッピング～



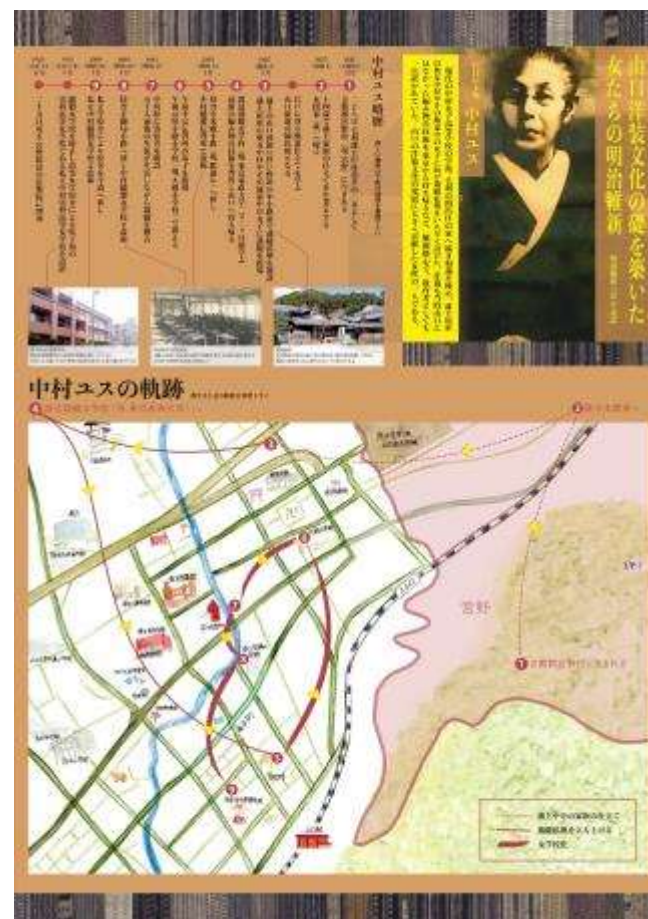
↑『大日本職業別明細図 山口県山口市他』  
東京交通社、昭和8年6月30日



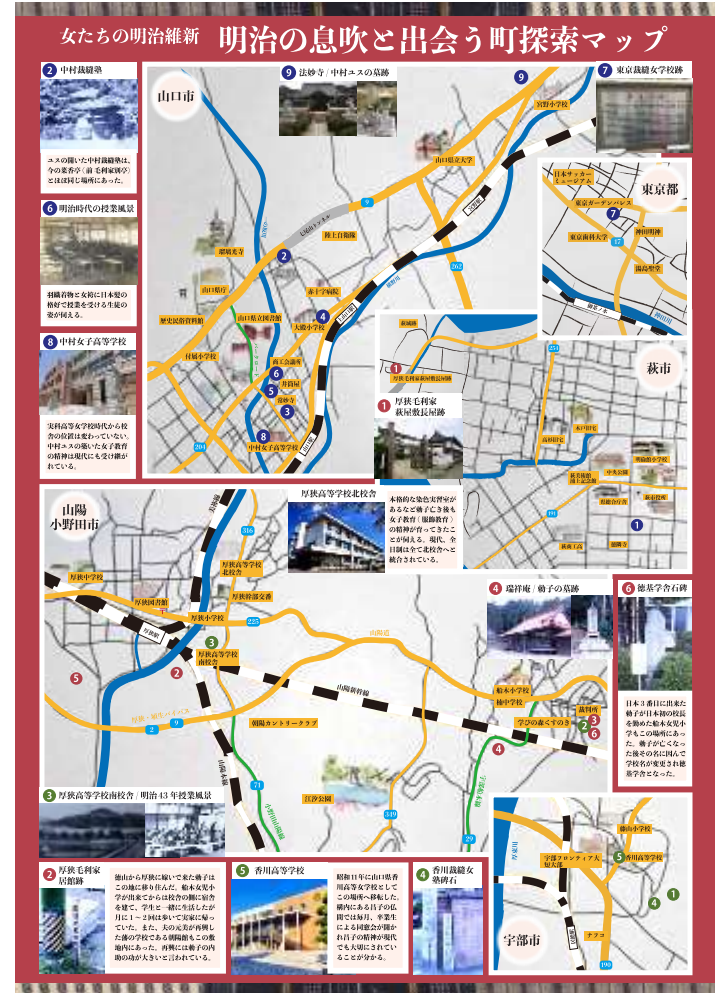
## (7)パネル展示 ～クリスマスクリエーション2017～ 山口市民会館



対象人物の写真、紹介文、年表、マップを記載



# (8)パンフレット制作



## (8)パンフレット制作

山口県庁

厚狭高等学校、中村女子高等学校、香川高等学校

山口市歴史民俗資料館、宇部市学びの森くすのき

東京家政大学

国際服飾学会、山口県立大学、山口県立美術館、YCAM

山口県立博物館、県内図書館、国会図書館、宇部空港、  
新山口駅、有限会社ナルナセバ

山口県内高等学校(上記3校以外の73校)

山口市・宇部市・山陽小野田市ふれあいセンター

## 研究結果

山口の女塾や女学校の服飾教育は現代の高等学校教育へつながっていた

対象人物個別の研究ではなく、3名の女たちの軌跡を関連させ見ていくことで山口の服飾文化と毛利家の関わりが大きいことが分かった。

また、創始者間同士でも影響があったことなども分かった。

制作したパンフレットは山口服飾文化をまとめ、伝播するツールとして各機関へ設置された。

## 考察と課題

山口の服飾教育は後身の高等学校関係者によって、個別に調査されてきた。毛利勅子、中村ユスおよび香川昌子の3人の活動を同時に研究することから、明治維新前後から大正にかけて、山口固有の文化・教育環境の背景や関連性が見えてきた。

各高等学校で資料が整理されておらず、保管も十分でない、保存資料の年代が特定できないものもある。服飾教育の資料として価値の高い裁縫雛形や教科書類も一部寄付されてはいるが、その数は少ない。

今後は、各学校の同窓会などの協力を仰ぎ、資料の充実や専門家を交えたより詳しい調査を進めたい。また、今回制作したパンフレットも具体的な活用に繋げていきたい。



ご清聴ありがとうございました